

石狩地域 森林環境保全 ふれあいセンター



地域の特徴

主な活動区域の国有林は、都市近郊の丘陵森林、山岳林等の豊富な森林資源と多様な森林景観に恵まれています。森林の保健休養的利用の増加や、平成16年の台風18号による風倒被害の発生等を背景に、NPO等からの各種支援の要望が高い地域です。

活動区域と主な取り組み内容

当センターは、札幌市周辺の国有林を主な活動区域としてNPO等が行う自然再生、森林環境教育等の活動支援をしており、(1)豊かでおいしい水を育む水源林づくりを目指した市民参加の「札幌水源の森づくり」活動に対する支援、(2)平成16年の台風18号により風倒被害が発生した世界有数の都市近郊林である野幌森林公園を対象に、野幌の100年前の原始性が感じられる自然林への誘導等を目指した「森林再生ふれあいプロジェクト」の展開、(3)森林での体験活動を通じて子どもたちの「生きる力」の育成等を目指した森林環境教育プログラムづくりとその実践に取り組んでいます。



自然再生の取組

市民参加の「札幌水源の森づくり」活動に対する支援

森 林ボランティア団体、札幌市と連携し、(1)誰でも気軽に楽しみながら参加できるように、札幌市・大通公園において「カミネックン」を使用したポット苗の作製と、水源林(定山溪国有林)内のギャップ箇所における植栽、(2)水源林の役割等について普及啓発等を行っています。



野幌森林公園における「森林再生ふれあいプロジェクト」の展開

野 幌の100年前の原始性が感じられる自然林を目指した市民と協働の森林づくりや、風倒被害箇所における森林再生試験地の設定、森林環境教育プログラムの作成とその実践による森林環境教育の推進、多様な生物相に着目した森林現況の把握等に取り組んでいます。



森林環境教育の取組

森林環境教育プログラムづくりとその実践

N PO、教育関係者等と連携し、子どもたちの「生きる力」の育成及び森林環境教育の指導者養成を目標に、参加者が一過性の体験に終わらず、段階的、発展的に体験・学習できる森林環境教育プログラムづくりとその実践による森林環境教育の推進に取り組んでいます。

石狩地域森林環境保全ふれあいセンター

〒064-0809 札幌市中央区南9条西23丁目1-10(石狩森林管理署庁舎内) TEL.011-533-6741 FAX.011-533-6743
E-mail:h_ishikari_f@rinya.maff.go.jp URL:http://www.hokkaido.kokuyurin.go.jp/fc/ishikari_hp/